

● 2026 年度幹事会の招集(2026 年 3 月 28 日理事会決議)

辛夷会会則第 15 条の規定に基づき、辛夷会会長・川合眞紀は以下の事項を定め理事会の決議を経て幹事会を招集する

2026 年度幹事会開催

(1) 日時及び場所

2026 年 4 月 25 日(土)15 時から 17 時 東京学芸大学附属高等学校 1 階会議室

(2) 議題

審議事項 第 1 号議案 2025 年度決算・2026 年度予算案

報告事項 活動報告・活動計画 その他報告等

(3) 議決権行使

幹事会にオンラインで出席する幹事は、オンライン会議システムでの投票または画像・音声による意思表示で議決権を行使できる。

幹事会に出席しない幹事は、事前にグーグルフォームへの記入または電子メールの送付(期限:4 月 22 日)により議決権を行使できる。

<参考>辛夷会会則第 15 条(抜粋)

3. 幹事会は、会長が招集する。会長に事故があるときは、あらかじめ理事会で定めた順序に従い他の理事がこれにあたる。

4. 次のいずれかの場合、会長は、幹事会を招集しなければならない。

(1) 理事会が決議した場合

(2) 100名以上の幹事の請求があった場合

(3) 300名以上の会員(特別会員を除く)の請求があった場合

5. 会長は、幹事会を招集する場合には、次の事項を定めなければならない。

(1) 幹事会の日時及び場所

(2) 議題

(3) 幹事会に出席しない幹事が書面によって議決権を行使することができることとするときは、その旨

(4) 幹事会に出席しない幹事が電磁的方法によって議決権を行使することができることとするときは、その旨

6. 前項の決定は、理事会の決議によらなければならない。

(注)辛夷会会則第 11 条の規定に基づき、普通会员及び準会員は、当会の他の普通会员又は準会員1名を代理人として、その議決権を行使することができます。この場合においては、当該普通会员及び準会員又は代理人は、委任状を本会に提出する必要があります。(代理人による議決権行使をされる方は、事前に総務担当 soumu-g@taizanboku.gr.jp 宛ご連絡ください。)

辛夷会(東京学芸大学附属高等学校同窓会)

2026 年度幹事会 資料目次

	掲載ページ
<幹事会次第>	3
<決議事項>	
・議案	
辛夷会 2025 年度決算案・2026 年度予算案	4
(参考)繰越金の推移	6
決算・予算案に関する補足説明	7
2025 年度決算 会計監査結果	9
<報告事項>	
2025 年度活動報告	10
2026 年度活動計画	12
<その他説明事項>	
辛夷会組織・活動のご案内	14
会員活動支援費について	17

2026年4月25日

2026年度辛夷会（東京学芸大学附属高等学校同窓会）幹事会

【次第】

◎ 開会の辞

- 1 会長開会挨拶
- 2 出席役員・サポーター紹介
- 3 出席幹事紹介
- 4 議案審議

議案 2025年度決算・2026年度予算案

5 報告

活動報告・活動計画

その他報告等

6 意見交換

◎ 閉会の辞

（幹事会終了後、懇親会を行います）

・議案 辛夷会 2025 年度決算案・2026 年度予算案

2025年度辛夷会決算案・2026予算案 資料

2026.04.25

2025.4.1～2026.3.31						2026.4.1～2027.3.31			
	費 目	2025予算	3/31	予算比	備 考	費 目	2026予算	備 考	
収入の部	入会金 70期	4,665,000	4,545,000	-120,000	311→303	入会金 71期	4,875,000	325名	
	会費	3,500,000	4,330,000	830,000	返金差引後	会費	4,000,000		
	行事収入	1,100,000	650,000	-450,000	返金差引後	行事収入	1,100,000		
	受取利息	19,000	40,005	21,005	利率上げ	受取利息	50,000	利率上げ	
	名簿負担金	0	0	0		名簿負担金	0		
	雑収入	グッズ売上	150,000	221,600	71,600		雑収入	グッズ売上	200,000
		協賛金	360,000	230,000	-130,000		雑収入	協賛金	360,000
		遡及会費	0	439,000	439,000		雑収入	遡及会費	200,000
		その他	0	117,295	117,295		雑収入	その他	0
	合計	9,794,000	10,572,900	778,900		合計	10,785,000		
前期繰越	32,219,666	32,219,666	0		前期繰越	34,258,676			
		42,013,666	42,792,566	778,900			45,043,676		
支出の部	会報制作	印刷費	350,000	324,213	-25,787		会報制作	印刷費	385,000
		編集制作費	600,000	517,700	-82,300		会報制作	編集制作費	700,000
		梱包発送料	1,950,000	1,920,443	-29,557		会報制作	梱包発送料	2,050,000
		小計	2,900,000	2,762,356	-137,644		会報制作	小計	3,135,000
	動画制作	300,000	221,480	-78,520		動画制作	300,000		
	会員データ管理	編集CD制作費	0	0	0		会員データ管理	編集CD制作費	0
		冊子版印刷費	0	0	0		会員データ管理	冊子版印刷費	0
		維持管理費	100,000	18,700	-81,300		会員データ管理	維持管理費	100,000
		梱包発送料	0	0	0		会員データ管理	梱包発送料	0
	小計	100,000	18,700	-81,300		会員データ管理	小計	100,000	
	HP	維持管理費	900,000	794,940	-105,060		HP	維持管理費	900,000
		メール配信	340,000	343,200	3,200		HP	メール配信	340,000
改善費		1,000,000	0	-1,000,000		HP	改善費	1,000,000	
小計		2,240,000	1,138,140	-1,101,860		HP	小計	2,240,000	

支出の部	行事費	総会	2,100,000	1,688,660	-411,340		行事費	総会	2,300,000	
		辛夷祭参加	600,000	537,681	-62,319			辛夷祭参加	660,000	
		リユニオン	300,000	0	-300,000			リユニオン	400,000	
		交流会	20,000	0	-20,000			交流会	50,000	
		小計	3,020,000	2,226,341	-793,659			小計	3,410,000	
	幹事会通知通信費	10,000	12,345	2,345		幹事会通知通信費	15,000			
	会員活動支援費	700,000	560,000	-140,000	含二十歳の集い	会員活動支援費	700,000			
	会議費	200,000	78,719	-121,281		会議費	100,000			
	総務費	総務費	150,000	54,070	-95,930		総務費	総務費	150,000	
		会費収納費	290,000	484,218	194,218			会費収納費	490,000	
	事務センター	200,000	199,615	-385		事務センター	220,000			
	備品費	400,000	186,306	-213,694		備品費	400,000			
	母校生徒活動支援費	400,000	370,000	-30,000		母校生徒活動支援費	400,000			
	グッズ売り上げ全額寄付	150,000	221,600	71,600		グッズ売り上げ全額寄付	200,000			
	予備費	500,000	0	-500,000		予備費	500,000			
	合計	11,560,000	8,533,890	-2,947,590		合計	12,360,000			
	次期繰越	30,453,666	34,258,676	3,805,010		次期繰越	32,683,676			
計	42,013,666	42,792,566	778,900		計	45,043,676				

2026単年度収支 **-1,575,000**

基金マッチング寄付預り残高	345,500
---------------	---------

(参考)繰越金の推移

	収入	支出	単年度収支	次期繰越	備考
2014	7,351,218	13,435,943	-6,084,725	30,610,381	CD,紙名簿作成
2015	4,672,266	9,001,917	-4,329,651	26,280,730	3年会費3年目
2016	14,031,122	8,713,932	5,317,190	31,597,920	3年会費1年目
2017	9,129,534	9,580,269	-450,735	31,147,185	
2018	7,615,182	10,781,494	-3,166,312	27,980,873	3年会費3年目 CD名簿作成
2019	8,671,958	9,049,324	-377,366	27,603,507	年会費移行
2020	9,391,035	7,024,587	2,366,448	29,969,955	行事等なし
2021	9,392,390	6,118,759	3,273,631	33,243,586	行事等なし
2022	9,521,411	9,256,256	265,155	50,209,223	総会開催
	16,849,641	149,159	16,700,482		トイレ改修寄付
2023	10,501,034	12,881,556	-2,380,522	43,886,126	HP改修
	2,648,000	6,590,575	-3,942,575		トイレ改修寄付
2024	9,956,721	8,865,274	1,091,447	32,219,666	
	0	12,757,907	-12,757,907		トイレ改修寄付
2025	10,572,900	8,533,890	2,039,010	34,258,676	

辛夷会 2025 年度決算案・2026 年度予算案補足説明

●2025 年度決算

・入会金、会費（収入）

2025 年度卒業の 70 期生 303 人から一人あたり 1 万 5000 円の入会金の納入を受けた。会員からの年会費については、予算額を約 80 万円上回った。年会費とは別に、過去会費未納分に該当する額の寄付（遡及会費）の申し出でについては雑収入として受け入れた。

・会報制作（支出）

郵便料金の値上げ等を踏まえて、昨年からコンビニ収納用紙を会報に同封することを停止したが、これに代わるものとしてゆうちょ銀行の振替払込書を同封した。

・HP 関連（支出）

辛夷会のホームページのさらなる内容充実とセキュリティーの向上に努めた。

・備品費（支出）

セキュリティー強化のため、業務専用 PC を購入した。

この結果、単年度収支は 200 万円余の黒字となった。

※決算については、4 月 18 日までに楠本維大（33 期）・会計監査から監査結果を受理予定。

●2026 年度予算

・入会金、会費（収入）

2026 年度卒業の 71 期生から一人あたり 1 万 5000 円の入会金を納入してもらうとともに、年度会費納入を促進すべく、各種手段を講じていく。

・会報制作（支出）

削減することができた梱包発送料をはじめとする制作費について、引き続きコスト削減手法を検討していく。

・広報動画制作費（支出）

各方面で活躍する卒業生等にインタビューをした動画「YouTube 辛夷会公式チャンネル」を定期的に制作していく。

・HP 関連（支出）

辛夷会 HP の維持管理費など、224 万円の予算を計上する。

・行事収入（収入）行事費/総会（支出）

総会に伴う懇親パーティーについて、前年度の実績を踏まえて行事収入予算を 110 万円、支出（総会）を 230 万円計上することとした。

・行事費/辛夷祭参加（支出）

辛夷祭において「ふれあいの部屋」としての参加に、66 万円を計上した。

・会員活動支援費（支出）

「会員 10 人以上の参加 : 1 万円」「会員 30 人以上の参加 : 3 万円」「会員 50 人以上参加 : 5 万円」の支援費について 60 万円、これに「二十歳の集い」の 10 万円を加えて 70 万円を計上した。

・ 総務費・事務センター（支出）

2025 年度支出予算「総務費」中の細目「会費収納費」49 万円は会費の口座振替などの手数料、「事務センター」22 万円は一般社団法人「辛夷会事務センター」運営にかかる経費などを計上。

・ 備品費（支出）

高校の歴史に係る資料保管のための機材等購入のため昨年計上した予算が執行できていないことから、40 万円を引き続き計上した。

・ 予備費（支出）

予期せぬ事象等への対応のために、予備費を 50 万円計上した。

この結果、単年度収支は 157 万 5000 円の赤字の予算となったが、前年度の黒字分も含め、繰越金を有効に活用することとしたものである。

以上

2025 年度決算の監査結果は、
監査終了次第
このページに掲載します。

辛夷会 2025 年度活動報告

2025 年度は、以下の各種活動を行った。

1. 幹事会・理事会

幹事会は、会場である高校会議室への出席を求めるとともにオンラインでの参加も可能とする「ハイブリッド形式」で 4 月 19 日に開催し、決算・予算案に関する承認、理事、会計監査の選任、会則改正案の審議などを行った。当日参加ができない幹事にも案件への承認可否を投票してもらえるように、事前にインターネットを活用して議案閲覧期間を設け、投票フォームによる事前投票を実施した。

月例での理事会は 9 月、2 月を除く毎月、オンラインも活用したハイブリッド形式で開催した。

2. 総会

7 月 6 日（日）にサンケイプラザホールにて 170 人余の参加で開催。会場とオンラインのハイブリッド開催とし、遠方の方にもご参加いただいた。

総会の部では、会務報告、会計報告、役員紹介、69 期新会員代表挨拶の後、70 期生の学習旅行をサポートした同窓生にタイからオンラインでコメントをいただいた。懇親パーティーの部では、前校長の大野先生、校長の羽田先生のご挨拶、大谷副校長のご発声の乾杯のあと、歓談。最後に恒例の校歌を全員で歌って、閉会となった。

3. 辛夷祭“ふれあいの部屋”

9 月 6 日（土）、7 日（日）に辛夷祭が開催され、辛夷会も「ふれあいの部屋」として参加した。

2 階の教室を借りて

- 附高でロケを行った映画、ドラマ、MV の紹介と上映
- 大阪・関西万博に関わった同窓生の寄稿を紹介するパネル展示
- 32 期・佐野真由子さんのミニトーク「私の万博研究遍歴」
- 「附高クイズ」と多数正解者への賞品授与 ○ 顔出しパネルの設置
- 「この人も同窓生！」のパネル展示 ○ 附属高校関連グッズの販売

などを行った。同窓生、現役附高生をはじめ、ご家族・ご友人や学校見学など多くの方で賑わい、2 日間の来場者は 1300 人を超えた。

4. 会報誌“泰山木”

泰山木 No42 を「校舎 90 年の歴史」「タイ留学生受け入れの歴史と 70 期タイ学習旅行」を特集として 11 月末に発送した。前年度に引き続き、同窓会誌の製作費に充当するため

の賛助金を募集するとともに、海外在住の同窓生も含めて住所を把握している同窓生（「会報誌郵送要否の意思表示」で「会報誌の郵送は不要」と回答した卒業生を除く）へ発送し、在校生と教職員には高校で配布した。

前年にコンビニ収納用紙の同封を中止したことにより会費納入が減少したことへの対策として、ゆうちょ銀行の振替払込書を同封した。

5. ホームページの充実

ホームページのセキュリティの向上とコンテンツの充実を図るとともに、個人情報扱う役員のセキュリティ意識向上を図った。また、ホームページの決済カートによる会費納入の普及に努めた。

6. 辛夷会公式 Facebook グループの運営

2022年1月に開設した辛夷会公式 Facebook グループは、海外からの参加も含め、メンバー数が3900人に達している（2026年3月現在）。いろいろな投稿によって情報交換が行われており、今後も同窓生を結ぶツールとして有効に機能することが期待される。

7. YouTube 辛夷会公式チャンネルの開設

動画投稿サイト YouTube に辛夷会公式チャンネルを開設し、活躍する同窓生のインタビューを中心とした動画の投稿を開始した。2025年度中には以下5本の投稿をした。

- ・14期生 辛夷会会長 川合真紀さん Part 1
- ・14期生 辛夷会会長 川合真紀さん Part 2
- ・特別編 大野弘前校長インタビュー
- ・31期生 大谷晋副校長 長年見てきた附高 変わらないこと変わったこと
- ・24期生 劇作家・演出家 成井豊さんインタビュー

8. 後援会泰山会との連携

高校及び一般社団法人・後援会泰山会との連携を強化するために、泰山会の理事会に会長等がオブザーバー出席するとともに、父兄が参加する泰山会の親睦旅行（妙高寮に宿泊）に会長、副会長が参加し、親睦及び情報交換に努めた。

9. 活動支援費

活動支援費については活発な利用がなされた。2025年度には26件（総参加人数 約800人）に支援費を交付。活動支援としての交付額46万円と「二十歳の集い」経費10万円を加え、活動支援費総計56万円となった。

以上

辛夷会 2026 年度活動計画

2026 年度は、下記のような各種活動を推進することとしたい。

1. 幹事会・理事会

幹事会は、会場である高校会議室への出席を求めるとともにオンラインでの参加も可能とする「ハイブリッド形式」で 4 月 25 日に開催し、決算・予算案に関する承認などを行う予定。なお、当日参加ができない幹事にも審議案件への承認可否を投票してもらえようように、昨年と同様に事前にインターネットを活用して議案閲覧期間を設け、投票フォームによる事前投票を実施する。

月例での理事会は、審議の必要性を踏まえつつ 9 月、2 月を除く毎月の開催を予定する。リモート会議も活用する。

2. 総会

7 月 5 日（日）にサンケイプラザホールで総会・懇親パーティーを開催予定。昨年と同様に事前の参加登録と参加費納付を原則とし、辛夷会 HP の決済カートから参加費を決済していただく予定。

3. 辛夷祭“ふれあいの部屋”

今年度の辛夷祭は昨年同様、辛夷会としても従来通り“ふれあいの部屋”として参加することを念頭に準備を進める。

4. 会報誌“泰山木”

前年にゆうメールの配送が遅れたことを考慮し、11 月下旬の前半に発送を早める予定。引き続き、同窓会誌の製作費に充当するための賛助金を募集する。海外在住の同窓生も含めて住所を把握している同窓生へ発送し（「会報誌郵送要否の意思表示」で「会報誌の郵送は不要」と回答した同窓生は除く）、在校生と教職員には高校で配布の予定。

5. ホームページの充実

昨年リニューアルしたホームページを、会員への情報提供、会員相互のコミュニケーションツールとして、また会費等納入のツールとして活用するとともに、セキュリティ向上対策を進める。

6. 辛夷会公式 Facebook グループ」の活用

2022 年 1 月に開設した辛夷会の公式プライベートグループを活用して、同窓生のつな

がりを深める活動を推進する。Facebook への投稿を通じて、同一地域に居住する同窓生の会合開催の声掛けなど、辛夷会としてのサポートを強化する。

7. YouTube 辛夷会公式チャンネルへの動画投稿

引続き YouTube 辛夷会公式チャンネルへ、3 か月に 1 本のペースで、活躍する同窓生のインタビュー動画を投稿する。

8. 会費関連

会費納入方法については、ホームページのカードからのクレジットカード決済、銀行振込、コンビニ決済、Paypal 決済によることを原則とし、口座振替による会費納入も継続する。納入方法の変更に伴い会費納入への呼びかけを強化する。ホームページのカードからの納入が難しい会員に配慮して、ゆうちょ銀行の振替払込書を会報誌送付時に同封する。

9. 会員ネットワーク

1) REUNION、20 歳の集い

REUNION の開催準備、及び、20 歳の集いの支援を行う。

2) その他

各種ネットワークの集まりのリモート開催をサポートし、推進する。

10. 活動支援費

1) 会員活動支援費制度について、一層の活用を呼び掛けるとともに、リモート開催について Zoom 辛夷会アカウントの活用を呼び掛ける。

2) 母校部活動支援費については、高校の部活動の状況を踏まえ有効な支援を実施すべく、必要な見直しを行う。

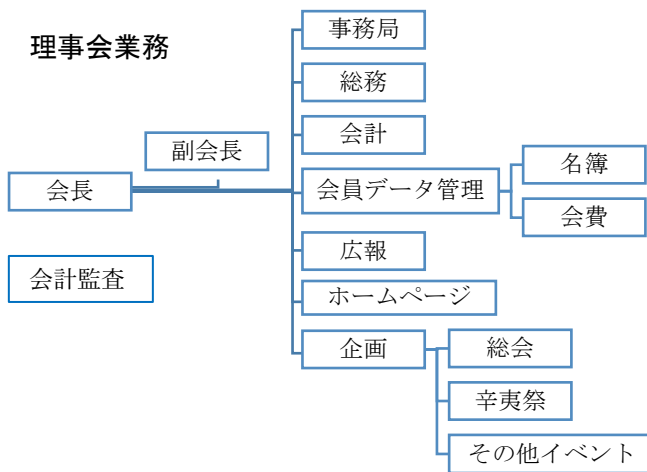
11. 高校への寄付の呼びかけ

高校の運営にかかる財政状況が依然として厳しいことから、辛夷会ホームページに「東京学芸大学基金」のバナーを掲載して、同基金を経由した高校への寄付を呼びかける。

以上

辛夷会組織

同窓生人数	約2万3千人
うちメルアド登録数	約7千人
連絡先把握者(郵送数-戻り)	約1万6千人
会費納入者	約2千3百人



関連組織 **辛夷会事務センター**

2025 年度末現在 役員

会長	川合 眞紀(14)
副会長	室城 信之(20) 小野 裕通(25)
書記	藤本 聡(23) 山本 仁(28)
会計	阿部 淑子(10)
理事	衛藤 隆(12) 杉山 啓子(12) 中瀬 康彦(20) 城田 達康(24) 天野 正規(25) 小林 哲子(29) 辻 拓一郎(41) 中川 瑛(53)
会計監査	楠本 維大(33)
事務委託	大野 博之 (25・後援会泰山会事務) 平 泰之 (25・後援会泰山会事務)

サポーター 約10名

辛夷会の活動

主な活動は次の通りです。詳しくはリンク先をご覧ください。

リンク先: [活動一覧\(説明\).docx](#)

イベント

- 総会・懇親パーティー 2026年は、7月5日(日) 大手町 サンケイプラザホールにて開催予定
- 辛夷祭「同窓会ふれあいの部屋」 同窓生(それ以外も)の休憩所として無料茶菓で接待
- 同窓生の交流を深める各種イベントの開催 「業種別交流会」「ミニ講演会」
- REUNION の会 卒業後5年経過した学年への説明会

情報・広報

- ホームページ <https://www.taizanboku.gr.jp>
内容の大部分は会員のみが見られるよう ID/パスワードを設定
- 会員データ管理 ホームページから同窓生の期・組・名前を検索できる
- Facebook 辛夷会公式ホームページ 2022年に開設し、現在約3900名参加
- 会報「泰山木」 年1回(年末)発行 (2025年にはNo.42を発行)
- 「辛夷会だより」 通常1か月に1度お送りするメールマガジン
- 辛夷会公式 YouTube チャンネル 同窓生へのインタビュー

辛夷会HPの
QRコード



支援

- 会員活動支援費 同期会・クラス会・OBOG会等開催への支援
- 辛夷会ネットワークへの支援 各地・各職場などでそれぞれが立ち上げたミニ同窓会組織
- 附高部活動への支援 毎年、競技会などで優秀な実績をおさめたクラブへ支援金を贈呈
- HP や会報誌での報告 各会合の呼びかけや活動報告・写真などを掲載
- 寄付活動

会員活動支援費について

クラス会、同期会、OBOG会、地域や職場の集いなど、同窓生のネットワークの活動に対し、辛夷会として支援を行うものです。ただし年度予算の範囲内。(26年度は60万円)

2016年度に試行を開始。約20団体800人。

2017年度から正式事業。約26団体1000人。

2018年度 約33団体1300人

2019年度 約26団体850人(途中で感染防止の自粛開始のため減少)

2022年度 約12団体800人

2023年度 約27団体800人

2024年度 約28団体1000人

2025年度 約26団体800人

条件として

- * 同窓生10名以上の集まり。ただし辛夷会総会・懇親パーティー会場での集まりは対象外。
- * 同一団体には年1回まで。
- * 支援金は、同窓生の参加者10名以上で1万円、30名以上で3万円、50名以上で5万円。
※別枠で、100名以上集まる「二十歳の祝い(旧成人式)」に対して10万円。
- * 開催1週間以上前に辛夷会に支援費の申請を行うこと。(メールで可)
- * 開催後1カ月以内に辛夷会に報告を行うこと。
 - ・HPに掲載する原稿(600字程度で開催状況を紹介)
 - ・参加者の名簿(期・組・氏名・メールアドレス)と人数が確認できる集合写真
 - ・支援費の振込先口座

報告書および写真はHPに、写真は会報誌「泰山木」に掲載予定。

同窓会活動活性化が目的なので、幹事は参加者に下記のことがらを促してください。

- ・同窓会費の納入 口座振替制度およびHPのECカートを案内
- ・同窓会事業への積極的参加 サポーター制度紹介
- ・同窓会HPの周知と会員情報・メールアドレス登録奨励

辛夷会総務担当 soumu-g@taizanboku.gr.jp